

2026年5月20日

各位

株式会社地域デザインラボさいたま

遊休資産のレンタルスペース化支援を通じた地域活性化への取り組みについて

りそなグループの地域デザインラボさいたま(社長 園田 孝文、以下「ラボたま」)は、埼玉県内の遊休資産や空きスペースの活性化を目的とした新たな取り組みとして、寺社仏閣・まちづくり拠点等のレンタルスペース化の支援を開始します。本事業では、株式会社 Rebase (代表取締役 佐藤 海、以下「Rebase」) が運営するレンタルスペースのマッチングプラットフォーム「instabase」を活用し、地域資源の有効活用を図るとともに、地域経済の活性化を目指します。

➤ **本事業への取り組みの背景**

令和 6 年度にラボたまは、空き家のレンタルスペース化等による地域コミュニティ創出に向けた実証事業を実施しました(本取り組みは国土交通省令和 6 年度「空き家対策モデル事業」に採択)。このモデル事業では、Rebase と協働し、空き家をレンタルスペースとして活用するための管理手法や運営モデルの構築を進めるとともに、団地や共同住宅にある集会所等のレンタルスペース化を検討し、地域住民の交流を促進することで地域コミュニティの活性化に取り組みました。

この事業を通じて得られた知見を基に、寺社仏閣・まちづくり拠点等へ対象資産を拡大し、埼玉県内の遊休資産や空きスペースの活用を支援する新たな事業を展開します。

➤ **レンタルスペース市場の拡大と「instabase」について**

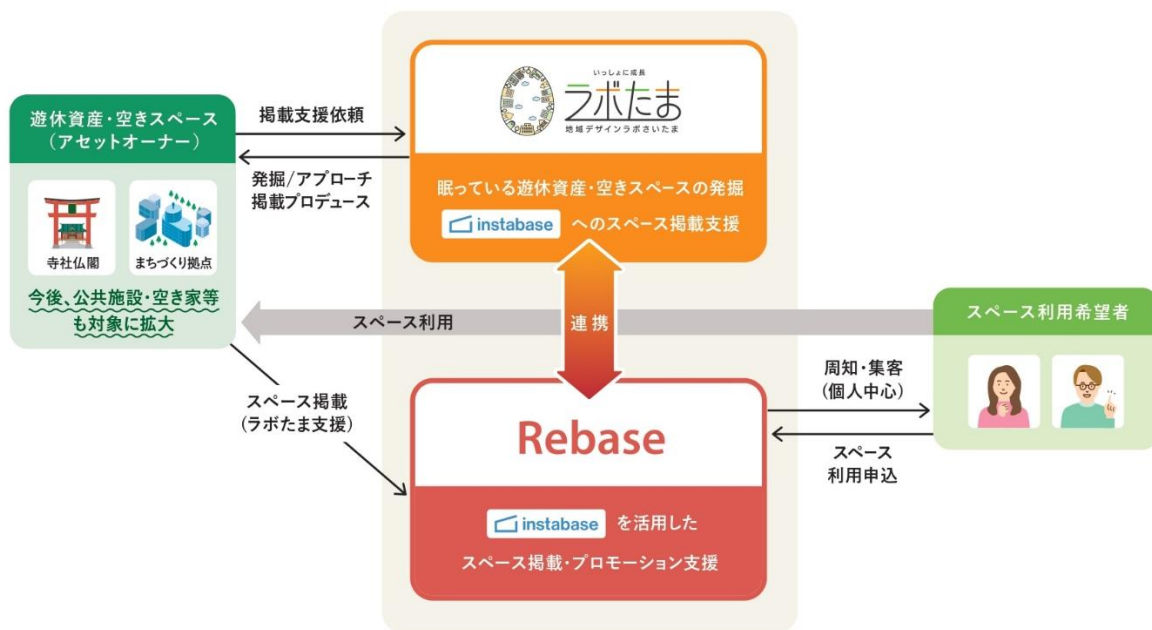
近年、個人や企業の多様なニーズを背景に、レンタルスペース市場は成長を続けています。

「instabase」は、スペースを使いたい人とスペースを貸したい人をマッチングするレンタルスペースの予約・集客プラットフォームです。利用者には目的に合った場所を、掲載者には安定した集客機会を、それぞれ提供します。本事業においてラボたまは、スペース情報の掲載支援を行い、Rebase と連携したプロモーション支援等を通じてスペースの利用促進に繋がっていきます。

➤ **寺社仏閣・まちづくり拠点等のレンタルスペース化支援を開始**

本事業の初動として、「諏訪八幡神社(飯能市)」、「SHIKISM 3 階 創業支援センター内 多目的スペース・個室ブース(志木市)」のスペース掲載等の支援を開始します。

今後は、埼玉りそな銀行とも連携し、空き家や公共施設、文化財等、さらなる遊休資産への対象拡大を視野に、地域の多様な資源を活用した事業拡大を進めてまいります。



以上

<本件に関するお問合せ先>

地域デザインラボさいたま 地域共創ソリューション部 Email:otoiawase.labtama@labtama.saitamaresona.co.jp